



発達障害についての理解を深めましょう！



2007年の国連総会において、「4月2日を世界自閉症啓発デーに定める決議」が採択されました。これにより、以降毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」として記念することとされ、全ての加盟国において、自閉症に関する理解を社会全体で進めるための取組が積極的に行われています。日本では、4月2日から8日までの一週間を「発達障害啓発週間」とし、今年度も自閉症などの発達障害についての正しい理解が進むよう全国各地で啓発活動が行われました。

富山県においても、各自治体や団体、企業等により、工夫を凝らしたいろいろな取組が進められました。その一つ、富山城や海王丸パーク等のライトアップをご覧になった方も多いのではないのでしょうか？

ライトアップの色は、青色です。「癒やし」「希望」等を表すブルーが自閉症のシンボルカラーとされているからです。ライトアップに参加する場所や施設は全国的にも年々増えているそうです。



富岩運河環水公園

さて、文部科学省のホームページには、「世界自閉症啓発デー」に当たっての文部科学大臣メッセージが掲載されています。ここでは、その結びの文章を紹介します。

この「世界自閉症啓発デー」や「発達障害啓発週間」が、全ての教育関係者等にとって、発達障害をはじめとする障害についての理解を深め、本人や保護者の方々の気持ちに寄り添った支援について真摯に考え、実践する契機となり、障害の有無に関わらず誰もがその能力を発揮し、共生社会の一員として共に認め合い、支え合い、誇りを持って生きられる社会の実現につながっていくことを強く期待いたします。

なお、発達障害についての理解を深めるために、以下のコンテンツをぜひ参考にしてください。

- リーフレット『発達障害のある児童生徒のよき理解者・支援者となるために』
小学校・中学校用、高校用シリーズ、各1（理解編）、各2（対応編）
発行：富山県教育委員会
- 研修動画『発達障害って？』『発達障害の理解と対応（小学校・中学校編）』
『発達障害について～高等学校における進路指導を中心に～』
講師：富山大学教授 小林 真 氏



※ いずれも、富山県総合教育センターのHPから見るができます。

- リーフレット『ひとりじゃないよ～発達障害支援ハンドブック 2020年度版』
学齢期編、成人期編 発行：富山県

※ 富山県発達障害者支援センターほっぷのHPからダウンロードできます。

